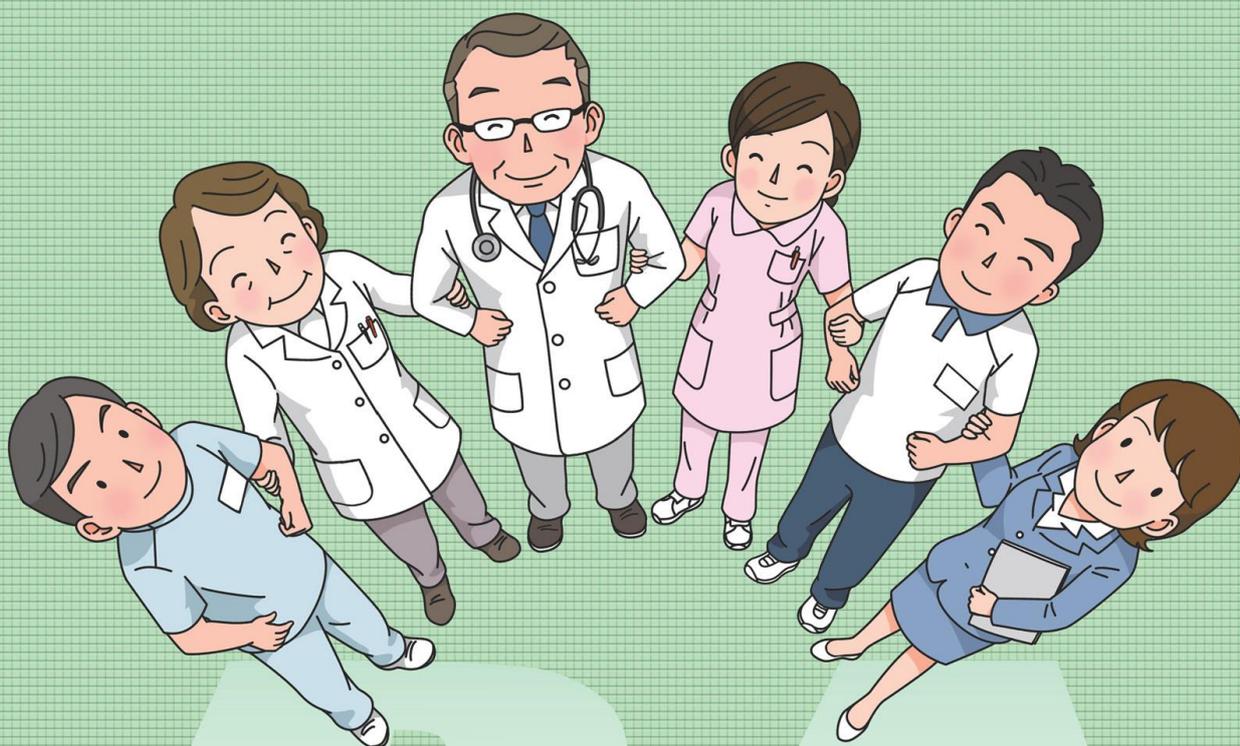


全老健版ケアマネジメント方式

R4システム

改訂版



電子化シート

Ver.2.0.0

マニュアル

(インストール編)



公益社団法人 全国老人保健施設協会

目次

I	データのバックアップ(データの保存).....	2
II	新しいバージョンのインストール.....	4
III	データのリストア(データの復元).....	7
IV	推奨システム条件.....	9
V	Windows7 対応について.....	10
	(1) Windows7 の設定の変更.....	10
	(2) R4電子化シートのフォルダー設定.....	13

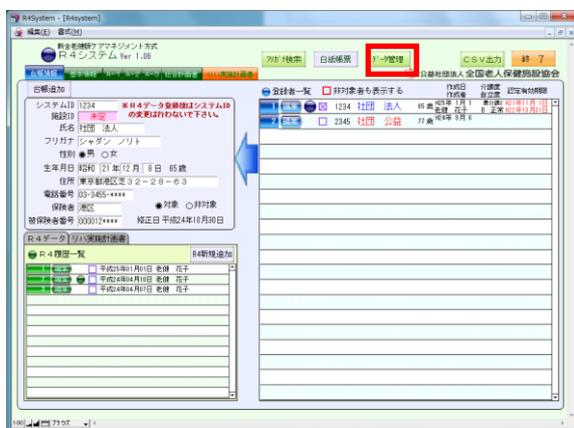
※本マニュアルはWindows7環境にて画面作成しております。Windows8等、他のOSではボタン表記等に違いがございますがご了承ください。

I データのバックアップ(データの保存)

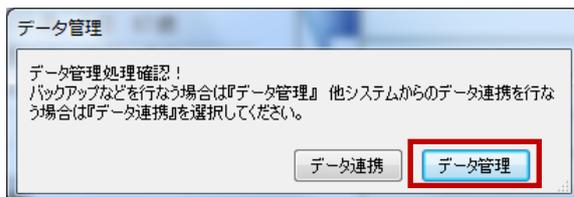
※バージョンアップ前のご注意

今回のバージョンアップを行う前にはバックアップが必要となります。バックアップを取らずにバージョンアップを行ってしまうと正常なバージョンアップができません。必ずバックアップを取って下さい。

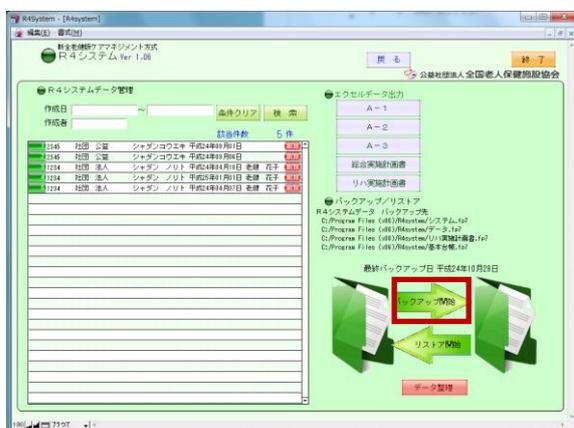
新規インストールの場合は、【II 新しいバージョンのインストール】のみ実行してください。



① R4システムトップ画面の【データ管理】ボタンをクリックしてください。



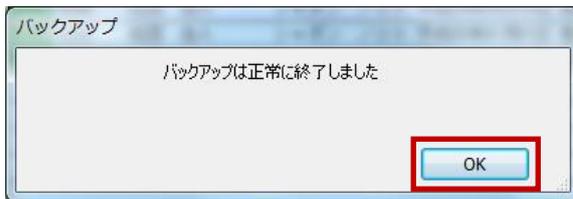
② データ管理の移行先選択画面が表示されます。
【データ管理】ボタンをクリックしてください。



③ データ管理画面が表示されます。
【バックアップ開始】ボタンをクリックしてください。



- ④ バックアップの確認画面が表示されます。
【OK】ボタンをクリックしてください。
バックアップが開始されます。



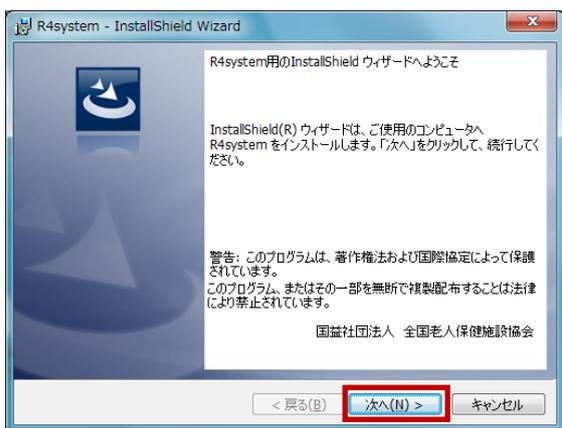
- ⑤ バックアップの終了画面が表示されたら
【OK】ボタンをクリックしてください。

以上でバックアップは完了となります。
R4システムを終了し、次ページ
【Ⅱ 新しいバージョンのインストール】
へお進みください。

II 新しいバージョンのインストール

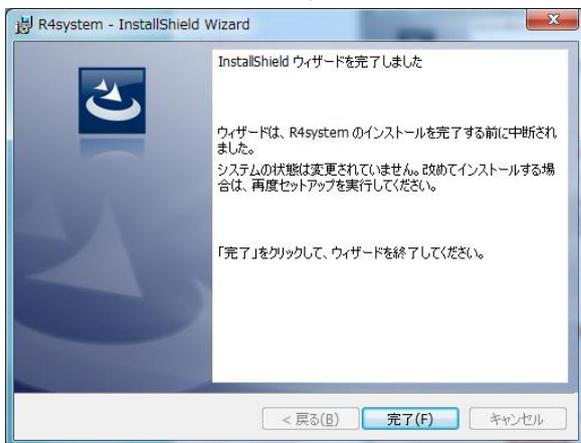


- ① ダウンロードしたファイル (setup) を起動してください。



- ② setup 画面が開きます。インストールを行う場合は【次へ】をクリックし、処理を中断する場合は、【キャンセル】ボタンをクリックしてください。
【次へ】をクリックした場合は次ページ③へお進みください。

※【キャンセル】をクリックした場合



- 【キャンセル】ボタンをクリックした場合は、中断メッセージが表示されます。
- インストールを継続される場合は【いいえ】ボタンをクリックすることで setup 画面へ戻ります。
- 終了する場合は【はい】ボタンをクリックし次画面で【完了】ボタンをクリックしてください。

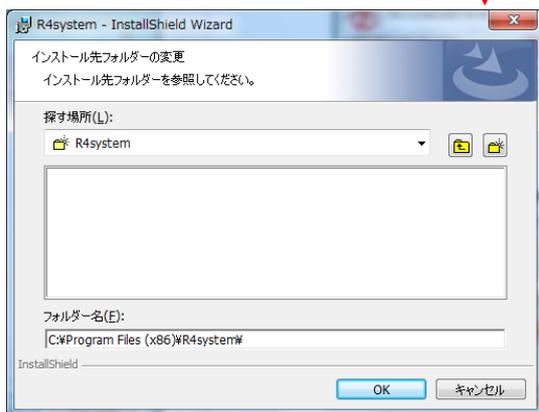


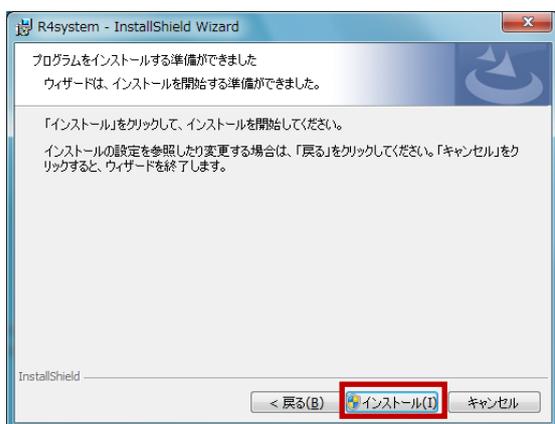
- ③ ライセンス契約に同意し、インストールを実行します。表示されているライセンス契約を最後までお読みください。
- ④ 契約に同意できましたら【使用許諾契約の条件に同意します】をクリックしチェックを付けてください。
- ⑤ 【次へ】ボタンをクリックしてください。

※【次へ】ボタンは、同意チェックを付けない限り、有効にはなりません。

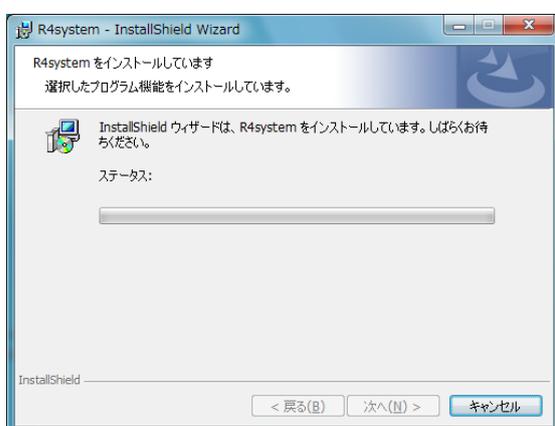


- ⑥ インストールフォルダの確認画面が表示されます。通常は、Cドライブの【Program Files】に作成されます。
- ⑦ フォルダを変更する場合は、【変更】ボタンをクリックし、フォルダの変更画面より、対象のフォルダへ変更してください。
- ⑧ 確認後【次へ】ボタンをクリックしてください。

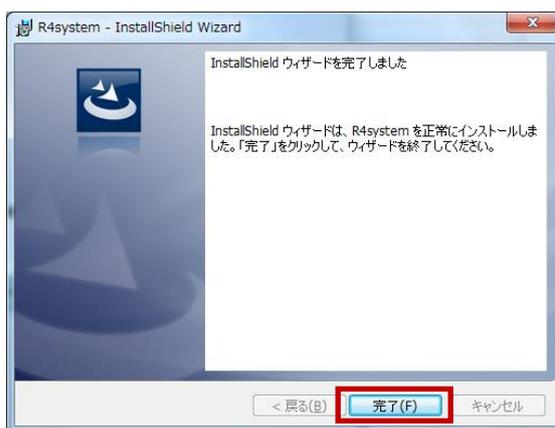




- ⑨ インストール準備の完了画面が表示されます。
【インストール】ボタンをクリックしてください。
インストールが開始されます。



- ⑩ インストール中画面が表示されます。
インストールが完了するまでお待ちください。



- ⑪ インストールが完了すると完了画面が表示されます。
【完了】ボタンをクリックしてください。
以上で新しいバージョンのインストールは完了となります。

次ページ【Ⅲデータのリストア】へお進みください。

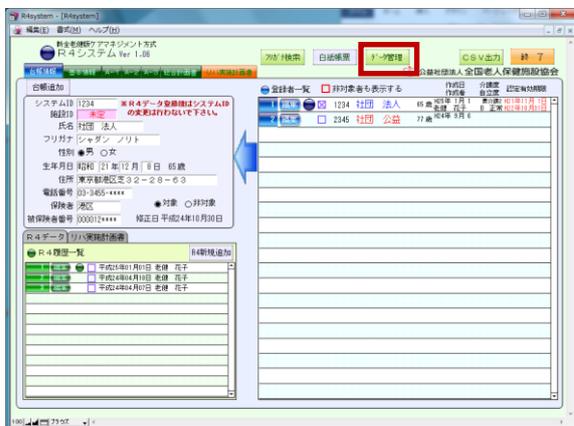
※デスクトップにR4システムのアイコンが2つ作成されている場合、【R4System】のアイコンを削除してください。

新しいバージョンのアイコンは【R4 システム】になります。

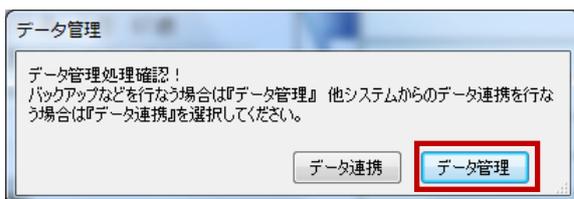


※セットアップが正常に終了しない場合、ダウンロードしたファイル (setup) を選択し、右クリックで「管理者として実行」を選択して起動してください。

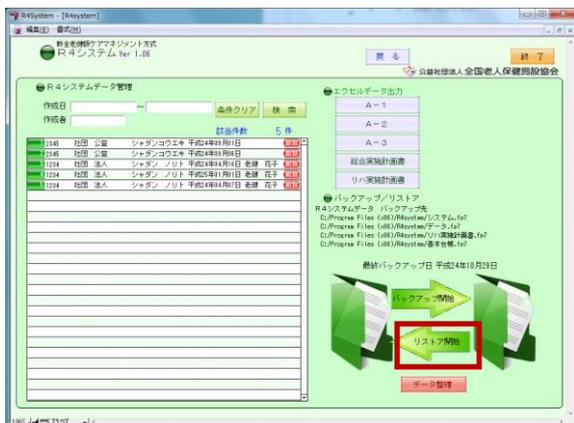
III データのリストア(データの復元)



① R4 システムを起動し【データ管理】ボタンをクリックしてください。



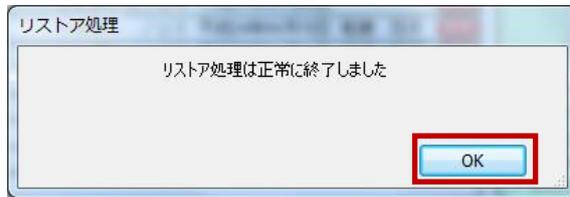
② データ管理の移行先選択画面が表示されます。
【データ管理】ボタンをクリックしてください。



③ データ管理画面が表示されます。【リストア開始】ボタンをクリックしてください。



④ リストアの確認画面が表示されます。
【OK】をクリックしてください。
リストアが開始されます。



- ⑤ リストアの終了画面が表示されたら【OK】ボタンをクリックしてください。

以上でリストアは完了となります。

R4トップ画面へ戻りデータが復元されたことをご確認ください。

IV 推奨システム条件

1. 推奨されるシステム条件

オペレーティングシステム	必須条件	推奨
Windows 7 Ultimate, Professional, Home Premium*	CPU: 1 GHz 以上 RAM: 1 GB DirectX 9 グラフィックスデバイス(WDDM 1.0 またはそれ以上のドライバー付き)	CPU: 1 GHz 以上 RAM: 2 GB DirectX 9 グラフィックスデバイス (WDDM 1.0 またはそれ以上のドライバ ー付き)

*上記システムの記載バージョンは必要最低条件です

V Windows7 対応について

1. Windows7 で電子化シートが動作しない場合の対処方法

R4システムの電子化シート バージョンアップ版(ver.2.0.0)を使用時に

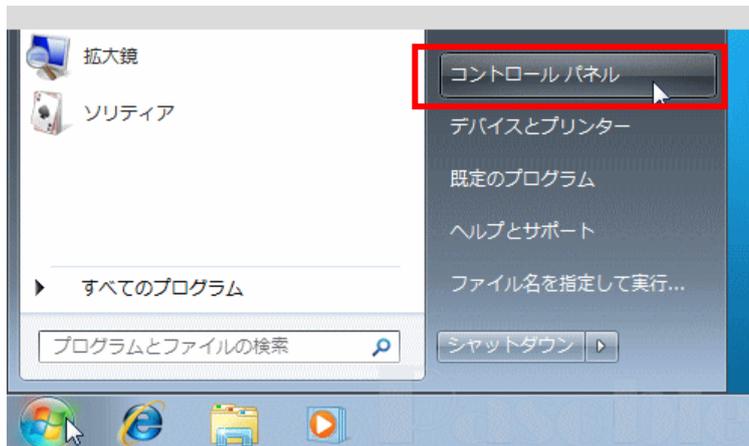
「このファイルは変更禁止なのでこの操作は実行できません。」

というメッセージが表示され、システムが動作しない場合があります。この場合は Windows7 の設定ならびにフォルダーの設定を以下のように変更してください。

※以降の画面イメージがお使いの端末と異なる場合があります。

(1) Windows7 の設定の変更

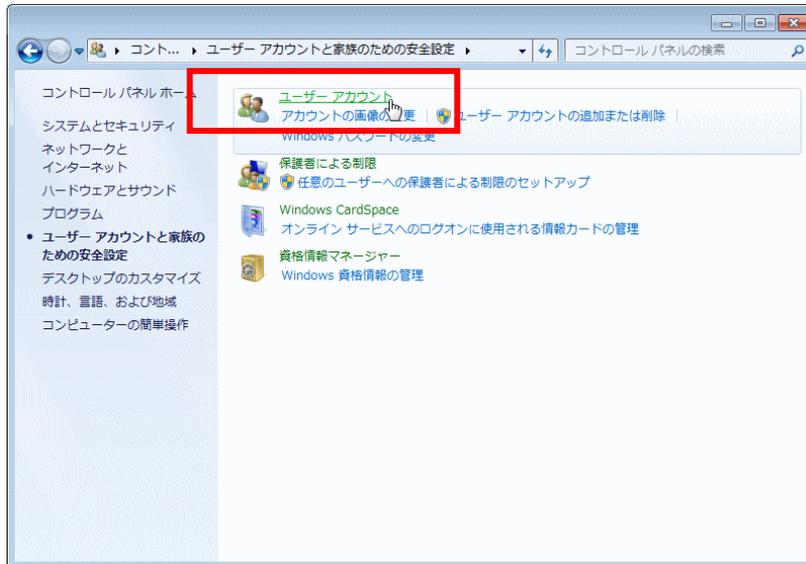
① [スタート]→[コントロールパネル] をクリックします。



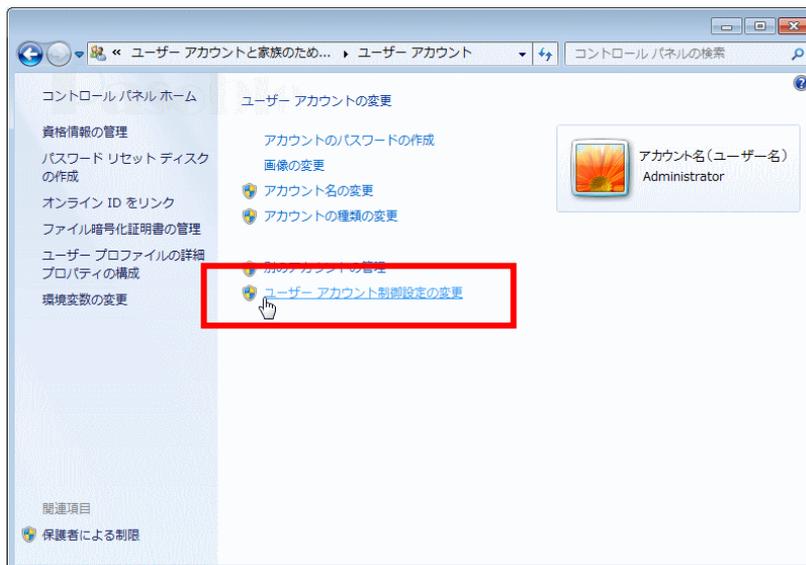
② [ユーザーアカウントと家族のための安全設定]をクリックします。



③ [ユーザーアカウント]をクリックします。



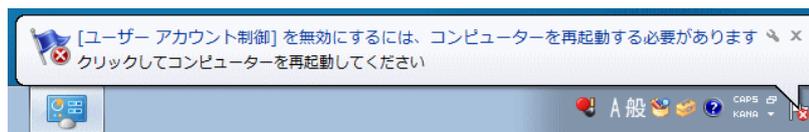
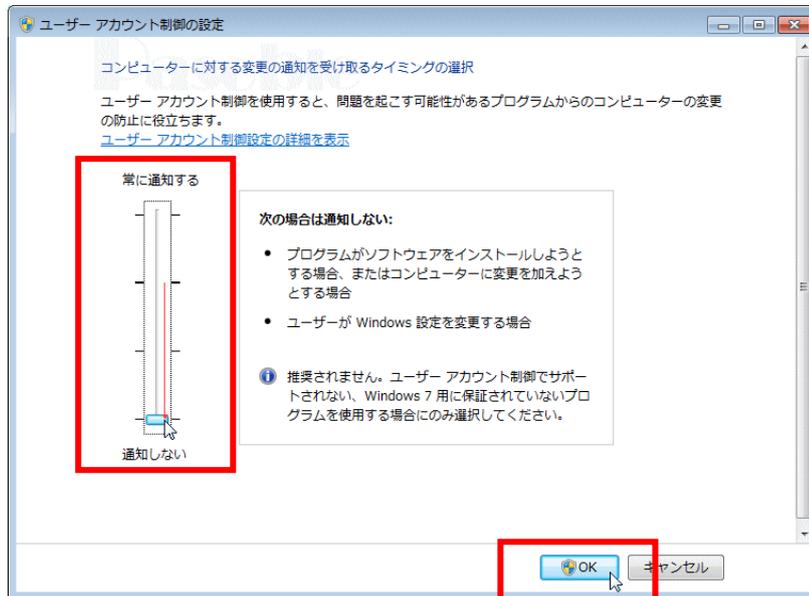
④ [ユーザーアカウント制御設定の変更]をクリックします。



⑤ 「ユーザーアカウント制御」のウィンドウが現れ、続行するかどうか尋ねてきますので、「続行」をクリックします。



⑥ 「通知しない」までゲージをスライドさせ、「OK」をクリックします。



「ユーザーアカウント制御を無効にするには、コンピューターを再起動する必要があります」とメッセージウインドが現れますので、メッセージをクリックしてすぐに再起動するか、閉じるアイコン(×マーク)をクリックして手動で再起動するか、どちらかを選択してください。

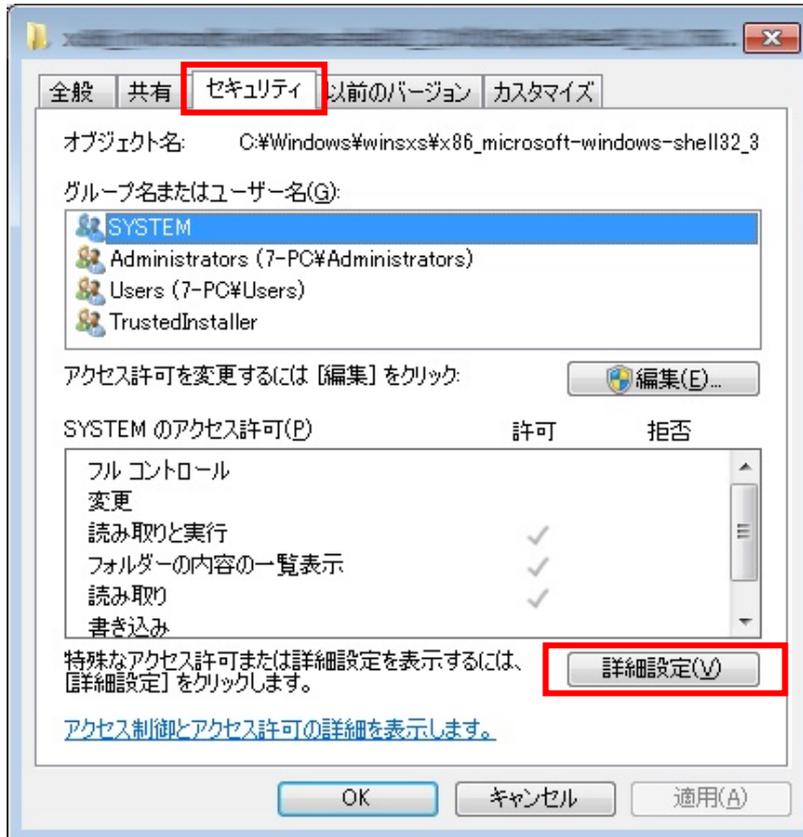
再起動後に、この設定が適用されます。

再起動後にR4電子化シートのフォルダー設定を行います。

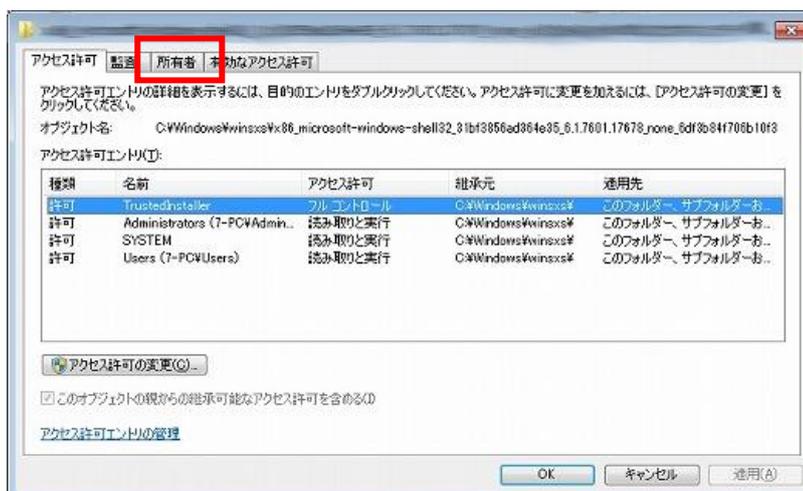
(2) R4電子化シートのフォルダー設定

- ① 電子化シートがインストールされているフォルダー（例：C:\Program Files\R4System）を右クリックして、プロパティを開きます。

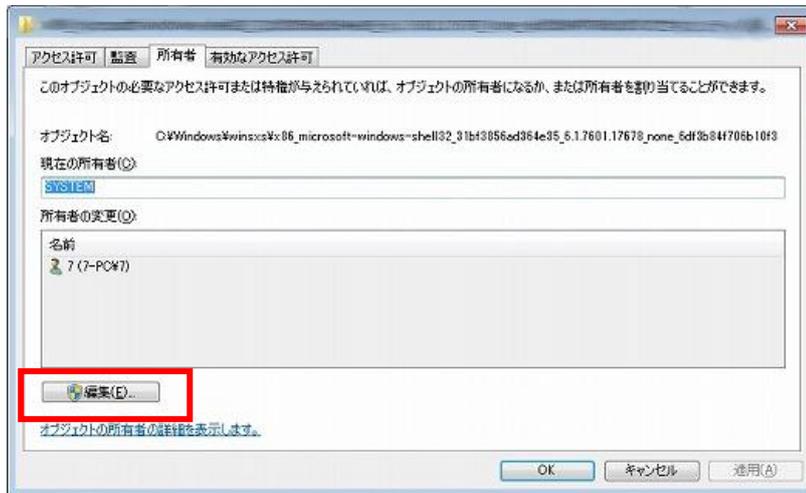
セキュリティタブをクリックして、以下の画面を表示し、詳細設定をクリックします。



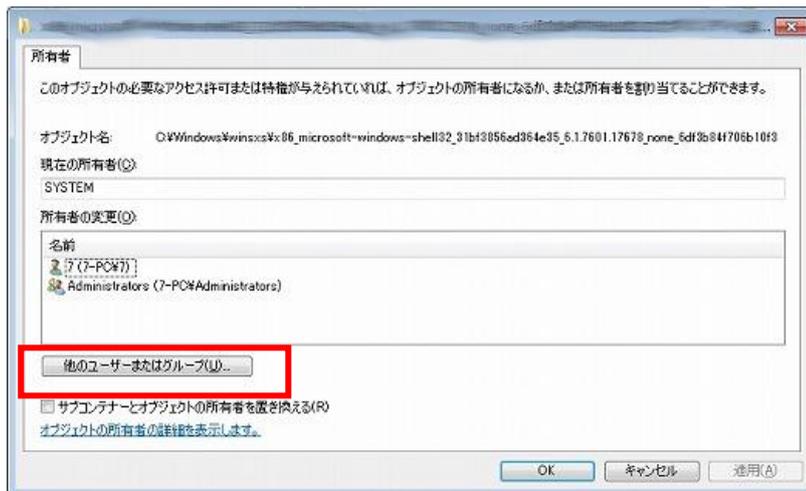
- ② 所有者タブをクリックします。



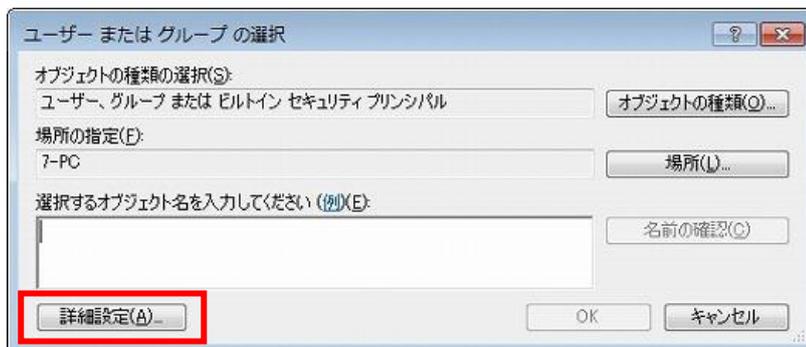
- ③ 編集をクリックします。



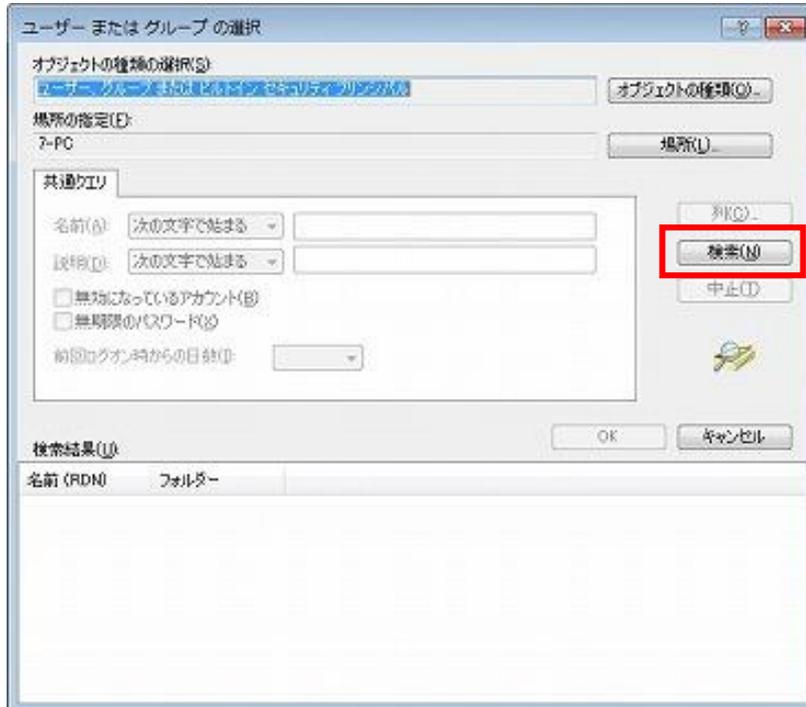
- ④ 他のユーザーまたはグループをクリックします。



- ⑤ 詳細設定をクリックします。

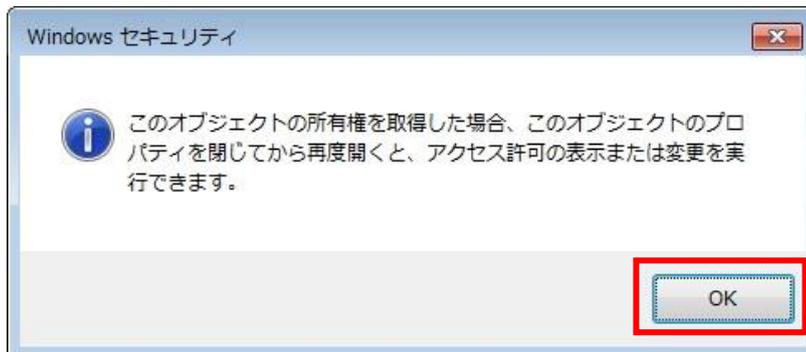


- ⑥ 検索をクリックして、「検索結果」の下に表示された Users（端末にログインしているユーザー名）-PC」を選択して OK をクリックします。



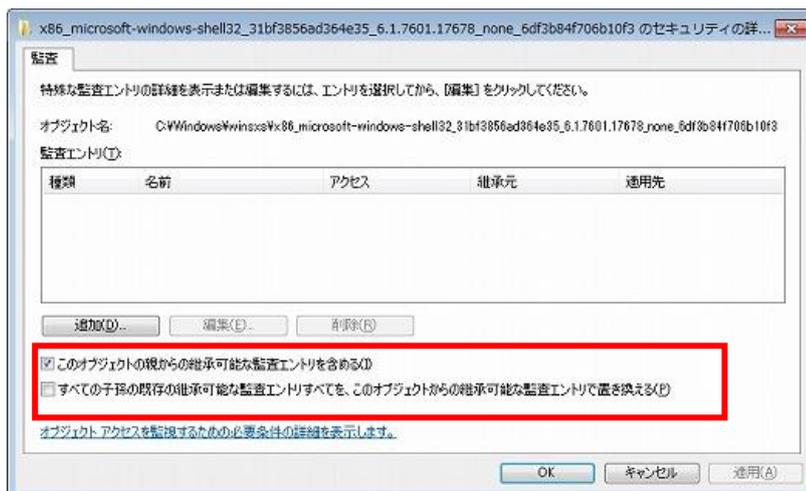
- ⑦ さらに OK を 2 回クリックします。

- ⑧ 次のダイアログが表示されたら OK をクリックします。

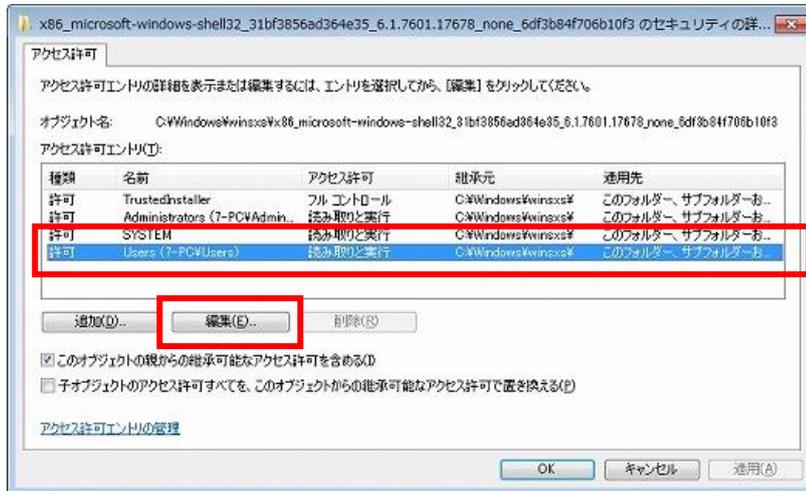


- ⑨ 次に監査タブをクリック、続行をクリックします。

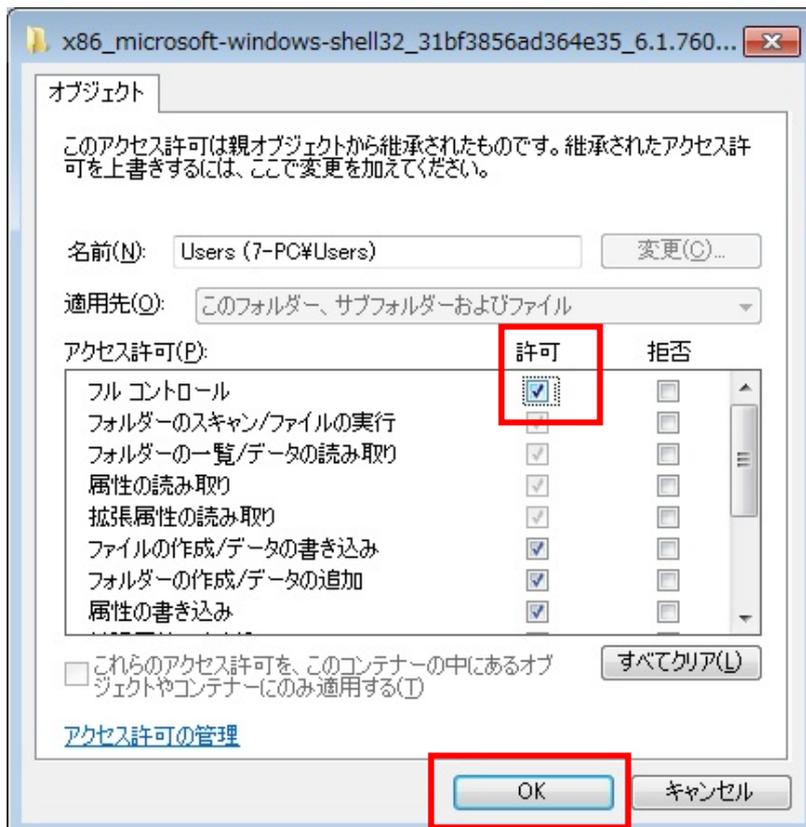
次の画面で「このオブジェクトの親からの継承可能な監査エントリを含める」と「すべての子孫の既存の継承可能な監査エントリすべてを、このオブジェクトからの継承可能な監査エントリで置き換える」にチェックを入れ、OK をクリックします。



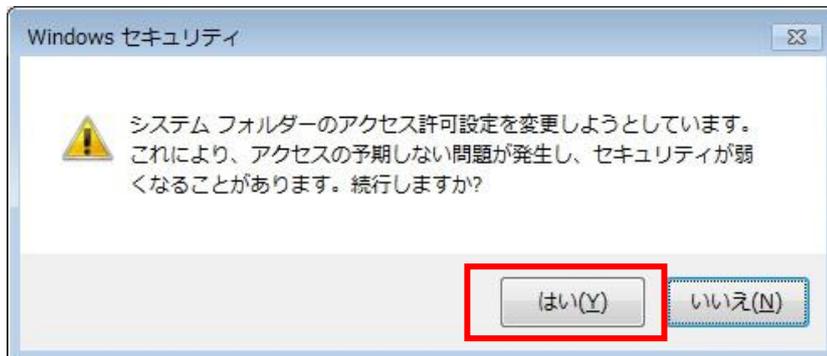
- ⑩ アクセス許可タブを開き、アクセス許可の変更をクリックします。
Users を選択して編集をクリックします。



- ⑪ 「フル コントロール」の右の許可にチェックを入れ、OK をクリックします。



- ⑫ さらに OK をクリックすると、次のダイアログが表示されるので、「はい」をクリックします。



- ⑬ 次のようなダイアログが表示されたら、構わず「続行」をクリックします。



- ⑭ OK を 2 回クリックして操作は終了です。
端末を再起動して、電子化シートを起動して下さい。